

小・中学校の図書館の現状

学校教育課 学校教育課

1 利用状況 ※小中学校とも12月末現在時点

(1) 小学校(1校あたり)

	一日平均利用者数	一日平均貸出数
平成29年度 (2017年度)	90.0人	212.5冊
平成30年度 (2018年度)	87.0人	223.4冊
令和元年度 (2019年度)	116.5人	237.3冊
令和2年度 (2020年度)	95.5人	255.1冊
令和3年度 (2021年度)	122人	280.0冊

(2) 中学校(1校あたり)

	一日平均利用者数	一日平均貸出数
平成29年度 (2017年度)	68.4人	51.4冊
平成30年度 (2018年度)	60.0人	45.4冊
令和元年度 (2019年度)	61.8人	42.3冊
令和2年度 (2020年度)	31.9人	32.3冊
令和3年度 (2021年度)	49.4人	43.3冊

(3) 平均利用者数・貸出数の前年度からの増加理由について

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、図書室の1日の利用者数や開館時間を制限しているため大幅に実績を減少させたが、今年度は継続して感染症対策をとりながら、各校で主に司書が中心になり利用状況の回復に取り組んだため。

2 司書の配置状況

- (1) 小学校・・・直接雇用 1日4時間、130日間、一人配置(1校につき)
 (2) 中学校・・・直接雇用 1日4時間、130日間、一人配置(1校につき)